

統計研修講義計画書

研修課程	本科（総合課程）	講義科目	統計調査	講義時間	10コマ
講師	河野 好行 総務省統計研究研修所 教授				

※1コマ70分

講義のねらい

我が国でも、国、地方公共団体、公共の分野に関わる組織・団体が政策形成において客観的な証拠となる統計を活用し、効果的・効率的な政策運営を目指すことが一つの潮流となってきています。いわば統計が国民の合理的な意思決定の基盤と言われる所以です。このような客観的な証拠となる統計の多くは統計調査から得られたものです。

本課程では、最も利用頻度の高い公的統計調査を中心に、統計調査を企画するための基本となる事項、その内容や留意事項、調査の事務と調査の実施、結果の編成（統計の作成）などについて、基礎的な知識を取得することを目標としています。

指導項目と内容

指導項目	内 容
統計と統計調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統計と統計調査の本質的な意味と性質、機能 ・ 統計データと統計調査の種類、内容と特徴
統計調査の企画・設計	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統計調査の調査事務の流れと調査企画の原則や留意 ・ 調査目的や調査方法など、統計調査を構成する主要事項の企画内容
統計調査の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査系統（調査の流れ）と各調査組織の事務内容、調査員の役割と業務 ・ 実地調査と正確性確保のための事務
結果の集計と公表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査実施後の事務として、調査票の審査、調査票の集計、結果票審査、結果の公表に係る事務内容や検討点
統計の誤差	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統計における誤差と調査実施に関わる非標本誤差（後発の標本調査の講義につながるもの）
統計の抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 統計調査の環境変化、統計作成システムの再構築、統計利用者の利便性の向上、基本計画の改定などの動向
テスト	<ul style="list-style-type: none"> ・ テストとその解説

講義形態 指導方法	配布テキストとパワーポイントに基づき講義、テストとその解説
受講に必要な 基礎知識等	特になし